News Release
H23.2.4 消費者庁

ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000903	平成23年1月23日	平成23年1月31日	電気カーペット	火災 軽傷1名	当該製品の上にカバーを敷き、毛布及び布団を掛けて就寝中、発煙及び出火に気付き確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生しており、消火の際に1名が火傷を負った。当該製品のヒーター線が断線していた状況も含め、現在、原因を調査中。	長崎県	
A201000908	平成23年1月19日	平成23年1月31日	介護ベッド用手すり	死亡1名	使用者（70歳代男性）の左腕が、ベッドのヘッドボード（頭側のついたて）と当該製品の間から外に出て、首が当該製品とヘッドボードのすき間にあった状態で発見され、窒息による死亡が確認された。事故発生時の状況も含め、現在、原因を調査中。	福島県	事業者名： パラマウントベッド株式会社 機種・型式： KA－16 当該事故は、製品起因か否かが特定できていないものである。 当該製品は、平成4年から平成12年までの間に、パラマウントベッド株式会社が製造したものである。 本件事故は、首が当該製品とヘッドボードのすき間に入り込んでいたのか、乗った状態であったかは不明とのこと。 当該製品の使用者・所有者・管理者に向けて事故の危険性を周知し、当該製品とヘッドボードのすき間を埋める安全対策を着実に促すため事業者名及び機種・型式を公表するもの。
A201000910	平成23年1月7日	平成23年2月1日	エアコン（室外機）	火災	エアコンを使用中、室外から異音がし、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	製造から10年以上経過した製品
A201000911	平成23年1月22日	平成23年2月2日	哺乳瓶	重傷1名	保護者がミルクの授乳時に、追加で作ろうと、その場を離れ戻ったところ、当該製品が破損し、割れた当該製品の破片を乳児（1歳8ヶ月女児）が踏んでおり、負傷した。当該製品が破損した状況も含め、現在、原因を調査中。	広島県	

製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

介護ベッド用手すりについて
（管理番号A201000908）
①消費者への注意喚起

使用者（７０歳代男性）の左腕が、ベッドのヘッドボード（頭側のついたて）と当該製品の間から外に出て、首が当該製品とヘッドボードのすき間にあった状態で発見され、窒息による死亡が確認された事故が発生しました。本件事故の原因は不明ですが、介護ベッド手すり（ベッドサイドレール）の使用に際しては、ベッドサイドレールの中のすき間に頭、腕や足が入る事故、ベッドサイドレールとベッドサイドレールのすき間に頭等が入る事故のほかに、本件事故のように、ベッドサイドレールとヘッドボードのすき間に頭等が入る事故も発生しています。ヘッドボードとベッドサイドレールとの間やフットボードとベッドサイドレールとの間にすき間がある場合には、クッションなどを入れて、すき間を埋め、頭、腕や足が入らないよう、介護の現場においては、必ず安全対策をとるようにしてください。

平成２１年３月には、介護ベッドの日本工業規格（ＪＩＳ）が改正され、頭・首の挟み込み事故を防ぐためのすき間の基準強化が図られています。重大な被害に至る事故の発生を防止し、安全を確保するために、必ず簡易部品を使用するか、挟み込み・入り込みが起きにくい改正されたＪＩＳに対応した製品に変更してください。介護ベッド用手すりを使用する方々及び使用者を介護する方々には、取扱説明書、製品の注意表示、製造事業者及び業界団体のホームページ、チラシなどに記載されている注意事項を今一度、御確認いただき、製品に関するリスクを認識し、正しく使用してください。

製品の使用の際に、不具合や不安等がある場合には、製造事業者又は販売事業者等に速やかに御連絡・御相談ください。

日本福祉用具・生活支援用具協会及び医療・介護ベッド安全普及協議会においては介護ベッドのサイドレール・手すり等による事故等についての注意喚起の呼び掛けを行っておりますので御覧ください。

（日本福祉用具・生活支援用具協会のホームページ）
URL：http://www.jaspa.gr.jp/
（医療・介護ベッド安全普及協議会のホームページ）
URL：http://www.bed-anzen.org/

（本発表資料の問い合わせ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担当：小林、中嶋、榎本
電話：03-3507-9204（直通）
（事故情報対応チーム）担当：金児、滝
電話：03-3507-9146（直通）